

Ⅰ．胃がん検診全国集計

Ⅱ．大腸がん検診全国集計

Ⅲ．食道がん検診および肝胆膵検診全国集計

日本消化器がん検診学会全国集計委員会

北川 晋二, 宮川 国久, 入口 陽介, 小川 眞広,
小林 正夫, 長田 裕典, 丹羽 康正, 藤谷 幹浩,
松浦 隆志, 松田 徹

はじめに

全国集計委員会が担当する全国集計は、今回でその27回目にあたる。平成21年度の調査は昨年度と同様に、調査票を送付する方法に加え、コンピューター入力用プログラムを送付しフロッピーディスクにて回答を求める方法も行った。

Ⅰ 胃がん検診全国集計成績

1. 胃がん検診全国集計対象機関の区分と機関別受診者

検診機関を区分別にみると、検診の統計をよく行っているⅠ群の割合は、間接がん検診機関では212カ所中125カ所（59.0%）、直接がん検診では160カ所中87カ所（54.4%）、デジタルがん検診では179カ所中101カ所（56.4%）であった（表1）。

平成21年度の受診者総数は、6,951,679人で、発見胃癌の実数は5,911例（0.085%）であった。精検受診率を100%とした場合の推定発見胃癌数9,391例（0.135%）であった（表2）。

胃がん検診の受診者総数の年次別推移をみると、図1に示すように平成21年度の受診者総数は、前年度と比べ約39万人、5.9%増加した。

2. 撮影方法

胃X線撮影法について検診機関数を分母にしてみると、撮影枚数は間接がん検診では6枚の機関はなく、7枚が21.7%、8枚以上が75.9%で、増加傾向を示し、学会の勧告した標準枚数がかかなり定着していると考えられた（図2-a）。200%以上のバリウムを用いている施設は、間接がん検診で78.3%、直接がん検診で82.3%、デジタルがん検診で85.5%を占めていた（図2-b）。バリウムの量は間接がん検診、直接がん検診、デジタルがん検診とも、131～150mlが最も多く使われており、少量の高濃度バリウムで検査する施設が増加していた（図2-c）。バリウムの濃度と量の関係を図2-dに示すが、負の相関を示した。

撮影者については、間接がん検診では、医師が撮影する機関は0.5%、技師が行う機関は95.7%、両者で撮影するもの1.4%であった。直接がん検診では医師が3.1%、技師は85.7%、両者が8.1%であった。デジタルがん検診では医師が0.6%、技師は92.1%、両者が3.9%であった（図2-e）。

3. 読影状況

読影状況についてみると、ダブルチェックを行っていない機関が間接がん検診で7.5%、直接が

表 1 胃がん検診全国集計対象機関の区分（平成21年度）

	機関数		
	1) 間接がん検診	2) 直接がん検診	3) デジタルがん検診
I 群 性・年齢別に受診者、要精検者、精検受診者、発見胃癌患者が把握され、且つ癌患者の個人票の揃っているもの	125 (59.0 %)	87 (54.4 %)	101 (56.4 %)
II 群 性・年齢別に集計されていないもの及び集計数のみ判明するもの	87 (41.0 %)	73 (45.6 %)	78 (43.6 %)
計	212	160	179

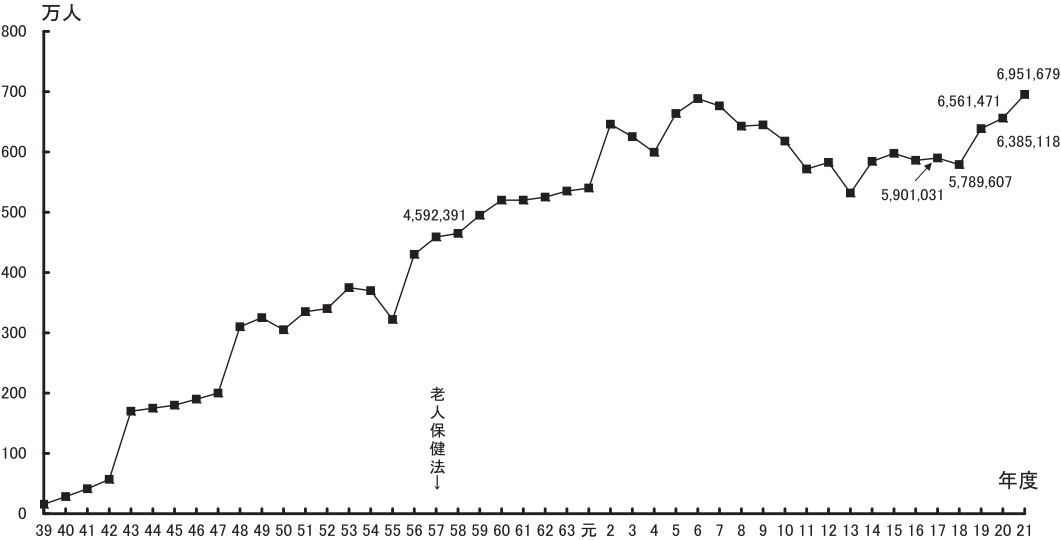
(注)： 1)間接X線撮影による胃がん検診のこと
2)直接X線撮影による胃がん検診のこと
3)デジタルX線撮影による胃がん検診のこと

表 2 対象機関別受診者数と発見胃癌数
(平成21年度、男女計、間接、直接、デジタルの合計)

区分	受診者数	発見胃癌数 (実数)	率 (推定数)	(推定率)
I 群	5,197,570	5,088	0.098 %	7,485 0.144 %
II 群	1,754,109	823	0.047 %	1,906 0.109 %
総計	6,951,679	5,911	0.085 %	9,391 0.135 %

* 推定率は各群の精検受診率（I 群68.0%、II 群43.2%）を100とした場合、未受診者も受診者と同じ率で、胃癌が発見されるものとして算出したもの

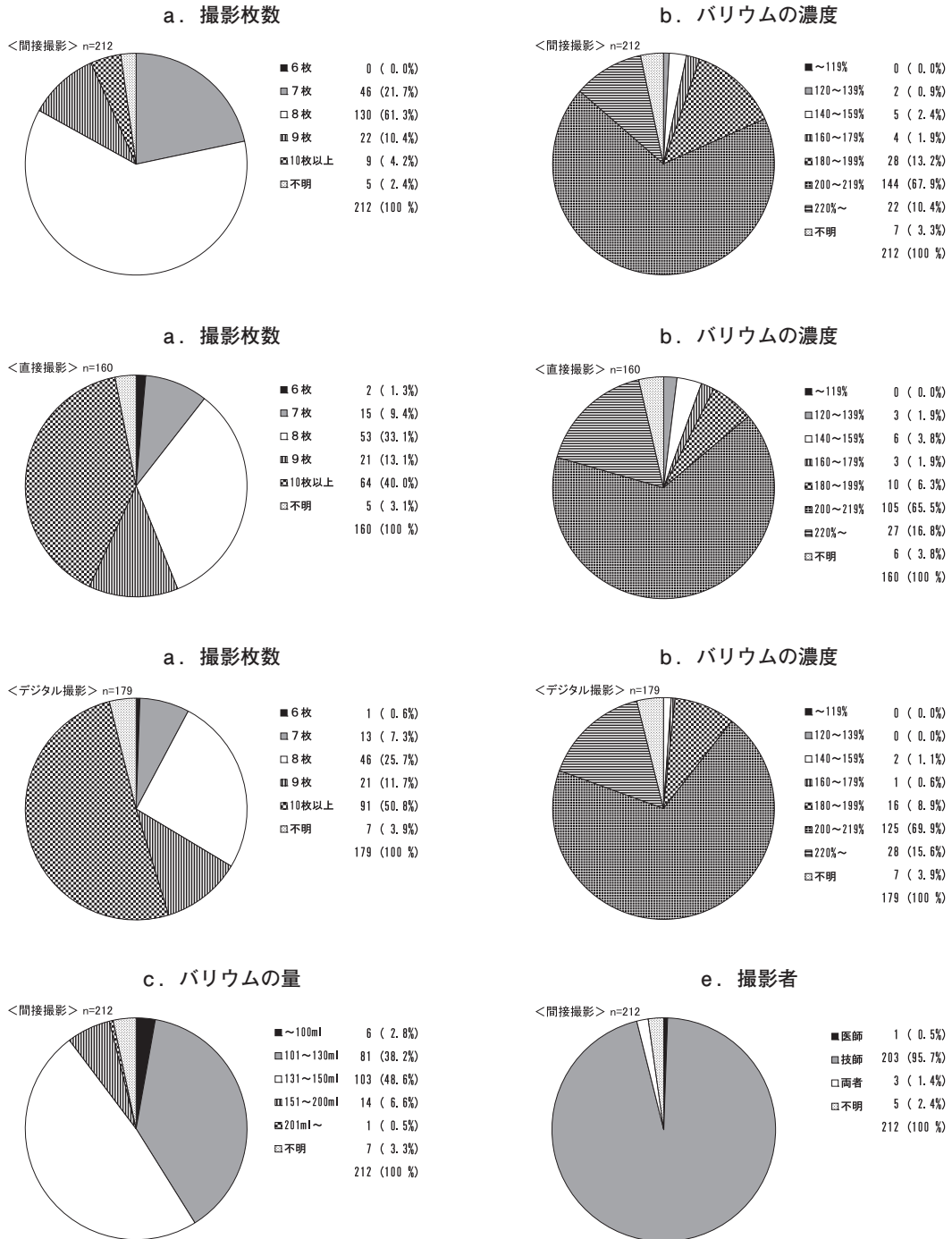
図 1 胃がん検診の年度別集計対象数の推移（昭和39年度～平成21年度学会による全国集計）



ん検診で8.8%，デジタルがん検診で15.6%あった（図3－a）。認定医の有無についてみると、間接がん検診を行っている検診機関では68.0%，直

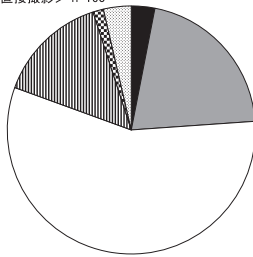
接がん検診の機関では、57.5%，デジタルがん検診の機関では、62.5%に認定医がいるという状況であった（図3－b）。

図2 撮影方法



c. バリウムの量

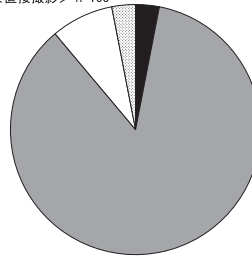
<直接撮影> n=160



■ ~100ml	5 (3.1%)
▨ 101~130ml	33 (20.6%)
□ 131~150ml	91 (56.8%)
▤ 151~200ml	23 (14.4%)
▥ 201ml~	2 (1.3%)
□ 不明	6 (3.8%)
	160 (100 %)

e. 撮影者

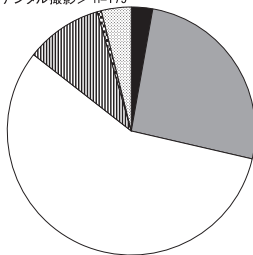
<直接撮影> n=160



■ 医師	5 (3.1%)
▨ 技師	137 (85.7%)
□ 両者	13 (8.1%)
□ 不明	5 (3.1%)
	160 (100 %)

c. バリウムの量

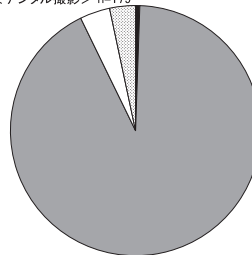
<デジタル撮影> n=179



■ ~100ml	5 (2.8%)
▨ 101~130ml	46 (25.7%)
□ 131~150ml	102 (56.9%)
▤ 151~200ml	18 (10.1%)
▥ 201ml~	1 (0.6%)
□ 不明	7 (3.9%)
	179 (100 %)

e. 撮影者

<デジタル撮影> n=179

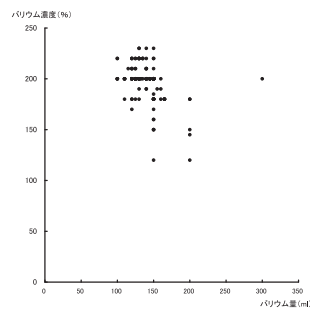


■ 医師	1 (0.6%)
▨ 技師	165 (92.1%)
□ 両者	7 (3.9%)
□ 不明	6 (3.4%)
	179 (100 %)

d. バリウムの濃度と量

図2 撮影方法

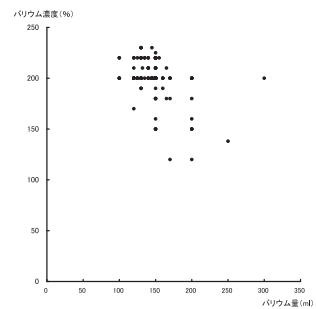
<間接撮影> d. バリウムの濃度と量



d. バリウムの濃度と量

図2 撮影方法

<直接撮影> d. バリウムの濃度と量



d. バリウムの濃度と量

図2 撮影方法

<デジタル撮影> d. バリウムの濃度と量

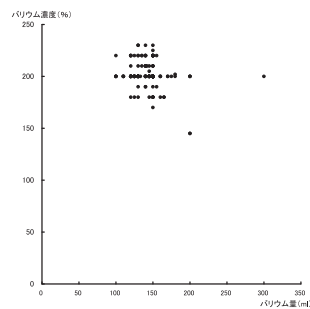


図3 読影状況

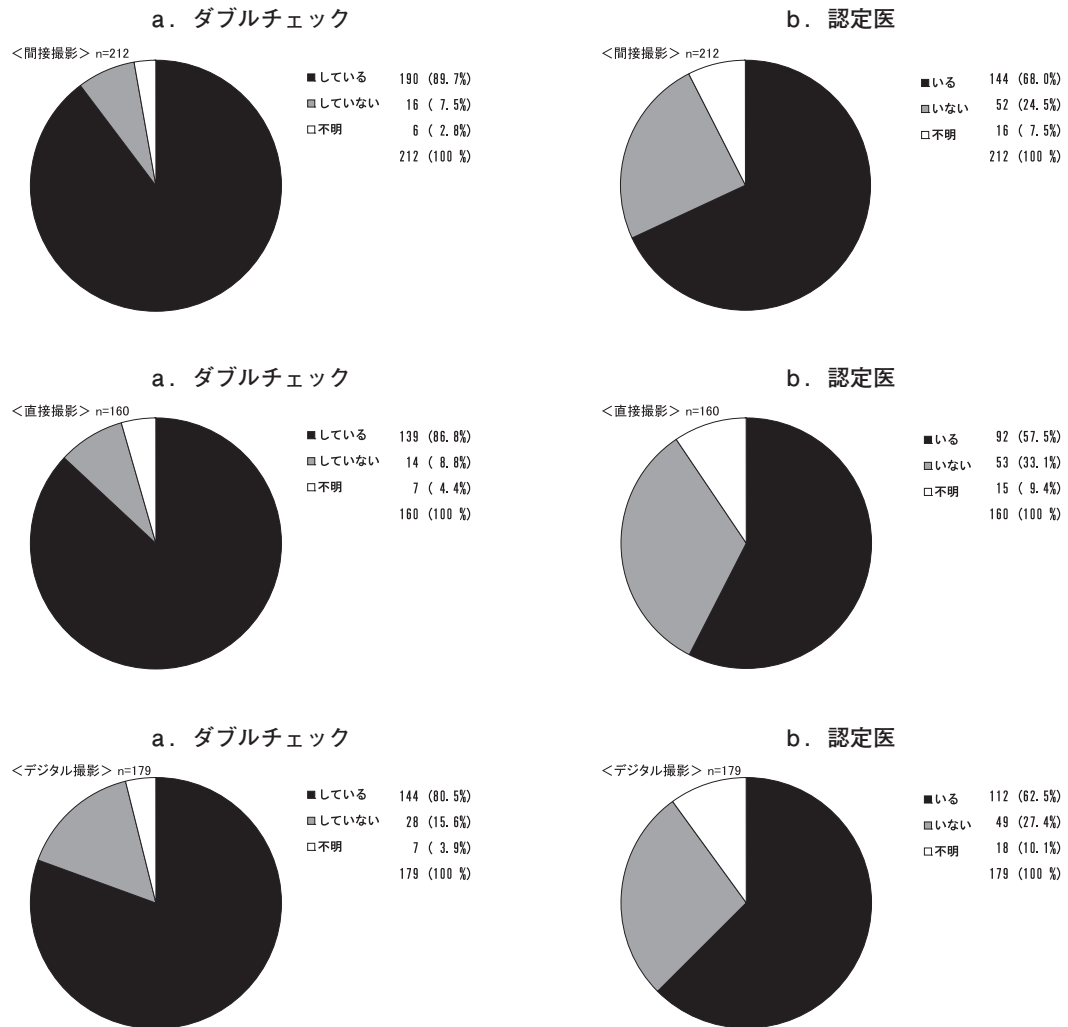


表3 地域・職域検診別の検診成績
(Ⅰ、Ⅱ群、間接・直接・デジタルがん検診、男女合計、平成21年度)

	地域検診	職域検診	計
検 診 数	2,755,722	3,337,943	6,093,665
要 精 検 者 数	264,155	220,514	484,669
要 精 検 率	9.6 %	6.6 %	8.0 %
精検受診者数	212,541	94,143	306,684
精 検 受 診 率	80.5 %	42.7 %	63.3 %
発 見 胃 癌 数	4,312	1,047	5,359
発 見 率	0.156 %	0.031 %	0.088 %

図 4 精検以後の管理

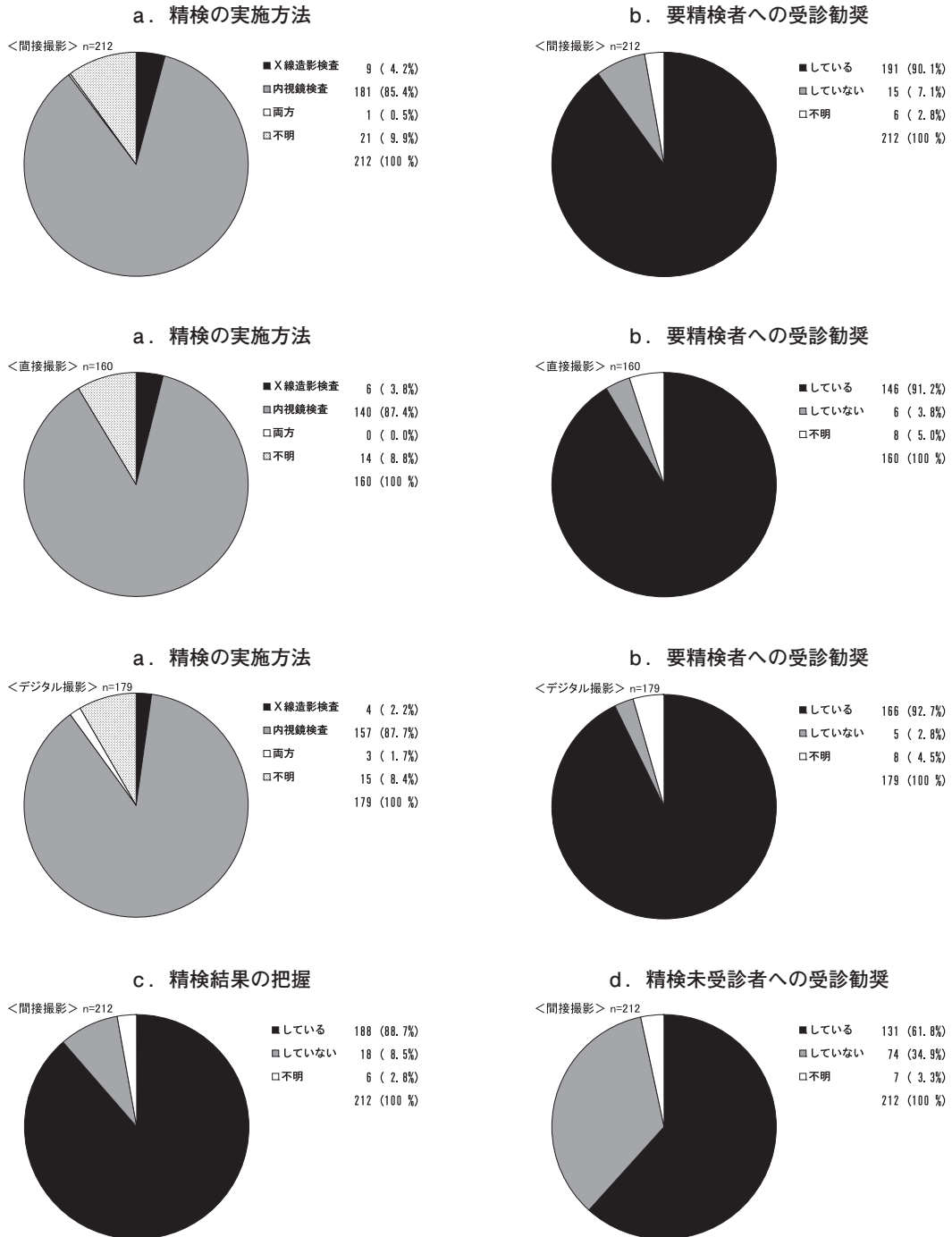


図 4 精検後の管理

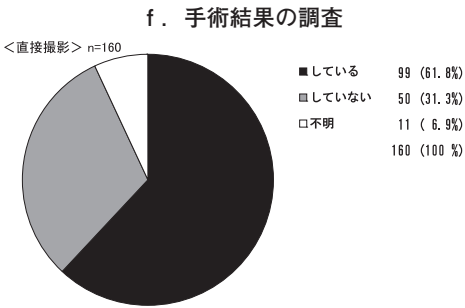
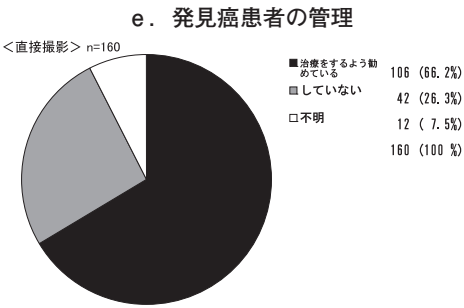
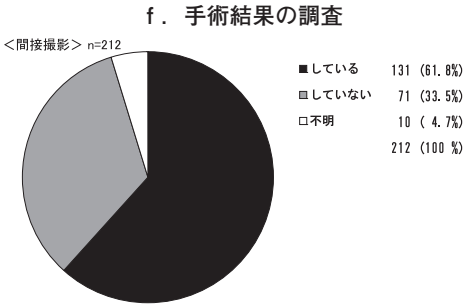
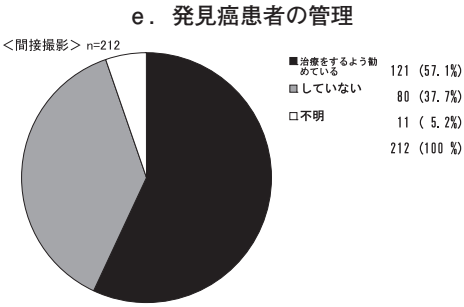
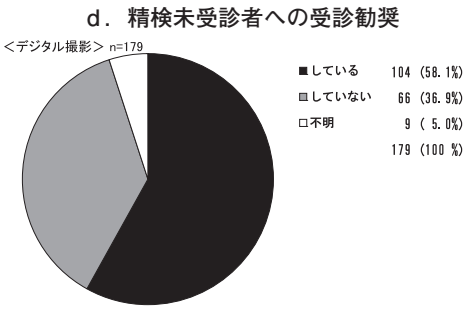
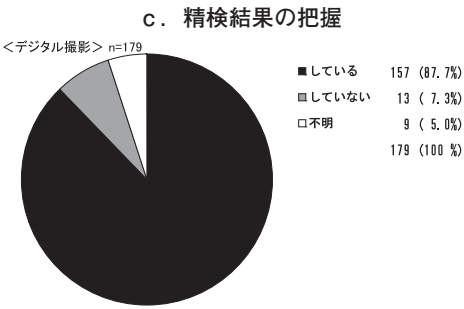
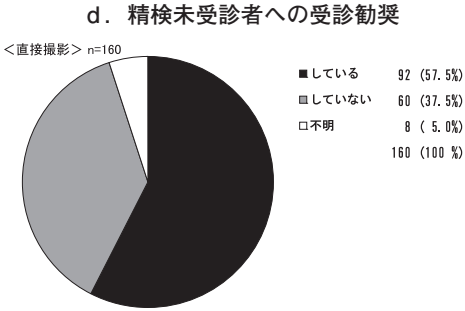
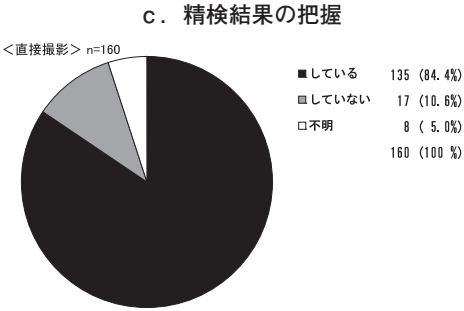
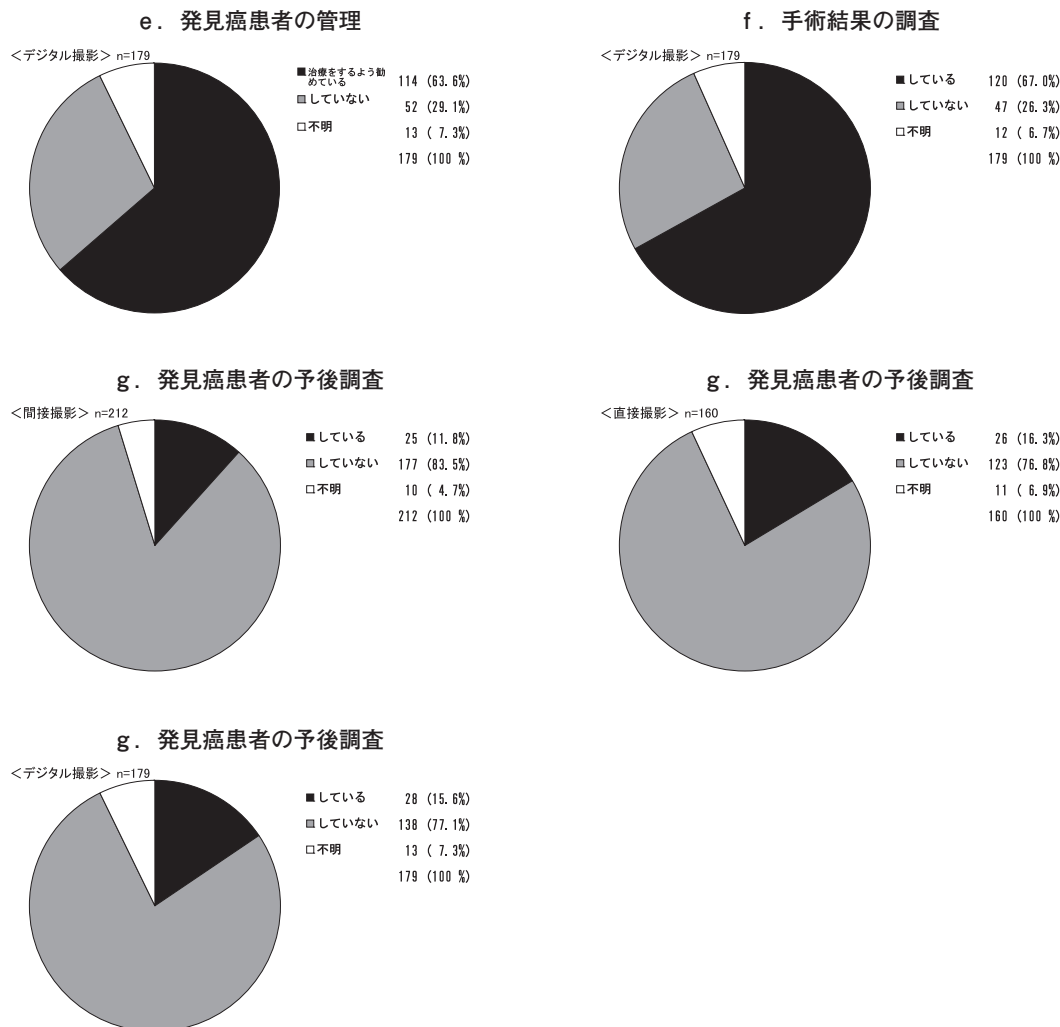


図4 精検以後の管理



4. 精検以後の管理

精検以後の管理の方法について、間接がん検診の場合について述べると、精検の実施方法では、X線検査であるもの4.2%、内視鏡検査であるもの85.4%、X線検査と内視鏡検査両方を施行しているのは0.5%であった。要精検者に対する受診勧奨をしているのは90.1%（図4－b）、精検結果の把握をしているところは88.7%（図4－c）、精検未受診者への受診勧奨を行っているのは61.8%（図4－d）、発見胃癌患者への治療の勧奨を

積極的に進めているところは57.1%（図4－e）、手術結果の調査をしているところは61.8%（図4－f）、またその予後調査をしているところは11.8%であった（図4－g）。直接がん検診の場合は、発見癌患者への治療の勧奨をしているところが66.2%、手術結果の調査をしているところは61.8%、患者の予後調査をしているところは16.3%であった。デジタルがん検診の場合は、発見癌患者への治療の勧奨をしているところが63.6%、手術結果の調査をしているところは67.0%、患者

表 4 地域・職域検診別の検診成績

(Ⅰ, Ⅱ群, 間接がん検診, 男女合計, 平成21年度)

	地域検診	職域検診	計
検 診 数	1,961,536	1,533,947	3,495,483
要 精 検 者 数	184,341	104,076	288,417
要 精 検 率	9.4 %	6.8 %	8.3 %
精検受診者数	149,497	46,241	195,738
精 検 受 診 率	81.1 %	44.4 %	67.9 %
発 見 胃 癌 数	2,997	404	3,401
発 見 率	0.153 %	0.026 %	0.097 %

表 5 間接・直接・デジタルがん検診別の検診成績

(Ⅰ, Ⅱ群, 男女合計, 平成21年度)

	間接がん検診	直接がん検診	デジタルがん検診	計
検 診 数	3,514,289	1,068,413	2,368,977	6,951,679
要 精 検 者 数	290,213	75,397	178,035	543,645
要 精 検 率	8.3 %	7.1 %	7.5 %	7.8 %
精検受診者数	196,744	35,062	106,567	338,373
精 検 受 診 率	67.8 %	46.5 %	59.9 %	62.2 %
発 見 胃 癌 数	3,414	616	1,881	5,911
発 見 率	0.097 %	0.058 %	0.079 %	0.085 %

図 5 性・年齢階級別受診者数 (平成21年度)
(地域, 職域, 直接・間接・デジタル合計)

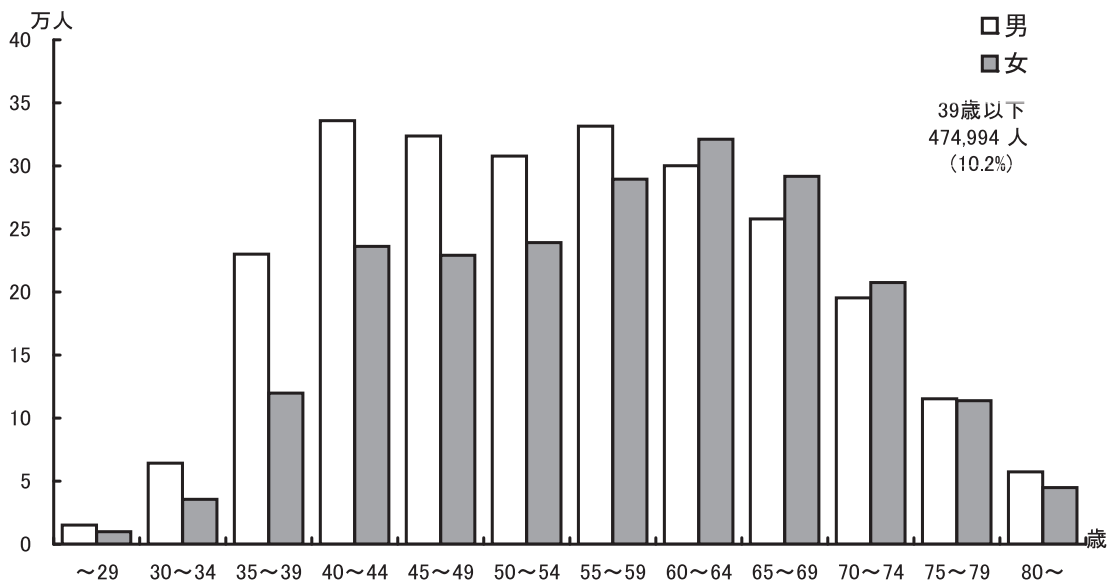


表6 性・年齢別胃がん検診全国集計成績―男性―直接・間接・デジタル、地域・職域・個別検診、人間ドック合計（平成21年度）

	総 数	29以下	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80以上	70以上*
A 検診受診者数	2,544,946	15,197	64,278	230,051	335,952	323,716	307,810	331,533	300,208	257,965	195,405	115,274	57,335	10,222
B 要精検者数	238,149	465	2,288	9,477	17,868	22,154	28,650	36,460	36,810	32,571	26,068	16,099	7,869	1,370
B/A %	9.36 %	3.06 %	3.56 %	4.12 %	5.32 %	6.84 %	9.31 %	11.00 %	12.26 %	12.63 %	13.34 %	13.97 %	13.72 %	13.40 %
C 精検受診者数	150,924	218	1,130	4,586	9,183	11,274	14,812	19,959	23,027	24,336	21,117	13,492	6,680	1,110
C/B %	63.37 %	46.88 %	49.39 %	48.39 %	51.39 %	50.89 %	51.70 %	54.74 %	62.56 %	74.72 %	81.01 %	83.81 %	84.89 %	81.02 %
D 胃癌	3,510	0	1	12	38	62	152	341	568	693	735	550	322	36
D/A %	0.138 %	0.000 %	0.002 %	0.005 %	0.011 %	0.019 %	0.049 %	0.103 %	0.189 %	0.269 %	0.376 %	0.477 %	0.562 %	0.352 %
非上皮性悪性腫瘍	41	0	0	0	1	1	4	2	9	7	9	2	6	0
胃腺腫（異型上皮）	695	0	0	1	4	11	21	45	105	150	148	126	83	1
胃ポリープ	17,182	19	139	576	1,079	1,255	1,464	2,019	2,448	2,773	2,623	1,771	888	128
胃潰瘍	22,550	9	66	526	1,174	1,711	2,567	3,779	4,009	3,527	2,794	1,505	769	114
その他の胃良性疾病	65,783	85	418	1,715	3,636	4,549	6,103	8,214	10,086	11,370	9,933	6,301	2,985	388
異常なし	26,095	81	362	1,199	2,038	2,274	2,631	3,377	3,562	3,713	3,263	2,203	1,159	233

*70歳以上をさらに年齢区分をしていないもの

表7 性・年齢別胃がん検診全国集計成績―女性―直接・間接・デジタル、地域・職域・個別検診、人間ドック合計（平成21年度）

	総 数	29以下	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80以上	70以上*
A 検診受診者数	2,148,401	9,966	35,628	119,874	236,248	229,119	239,222	289,471	321,122	291,685	207,575	113,739	44,902	9,850
B 要精検者数	152,826	283	1,142	4,359	11,141	12,608	15,676	21,082	25,291	24,756	19,241	11,449	4,785	1,013
B/A %	7.11 %	2.84 %	3.21 %	3.64 %	4.72 %	5.50 %	6.55 %	7.28 %	7.88 %	8.49 %	9.27 %	10.07 %	10.66 %	10.28 %
C 精検受診者数	117,634	159	734	2,641	7,225	8,464	10,870	15,344	19,985	20,572	16,663	10,055	4,084	838
C/B %	76.97 %	56.18 %	64.27 %	60.59 %	64.85 %	67.13 %	69.34 %	72.78 %	79.02 %	83.10 %	86.60 %	87.82 %	85.35 %	82.72 %
D 胃癌	1,279	0	6	16	35	36	75	124	216	276	217	174	91	13
D/A %	0.060 %	0.000 %	0.017 %	0.013 %	0.015 %	0.016 %	0.031 %	0.043 %	0.067 %	0.095 %	0.105 %	0.153 %	0.203 %	0.132 %
非上皮性悪性腫瘍	36	0	0	0	2	1	3	4	4	8	7	4	3	0
胃腺腫（異型上皮）	302	0	0	1	3	3	12	22	37	49	77	52	46	0
胃ポリープ	25,857	34	224	942	2,568	2,455	2,503	3,016	4,004	3,954	3,251	1,984	762	160
胃潰瘍	8,553	2	19	90	380	611	947	1,279	1,473	1,466	1,179	735	315	57
その他の胃良性疾病	49,324	52	205	733	2,084	2,774	3,997	6,495	9,063	9,564	7,729	4,515	1,820	293
異常なし	23,497	60	231	681	1,640	1,900	2,337	3,163	3,762	3,807	3,078	1,939	752	147

*70歳以上をさらに年齢区分をしていないもの

図6 地域検診の年齢階級別受診者数（平成21年度）（直接・間接・デジタル、男女合計）

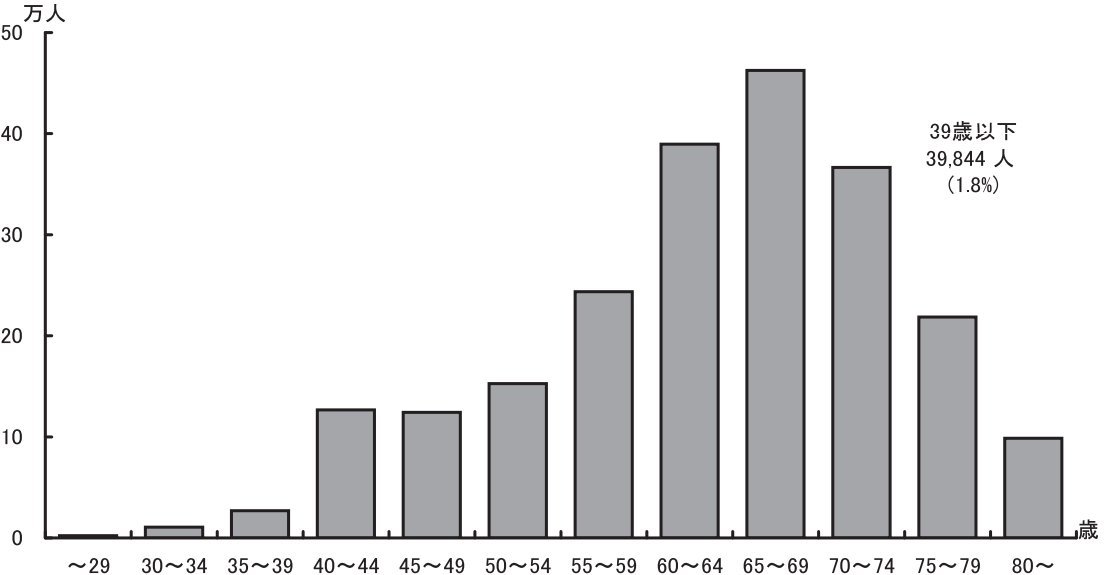


図 7 職域検診の年齢階級別受診者数（平成21年度）（直接・間接・デジタル、男女合計）

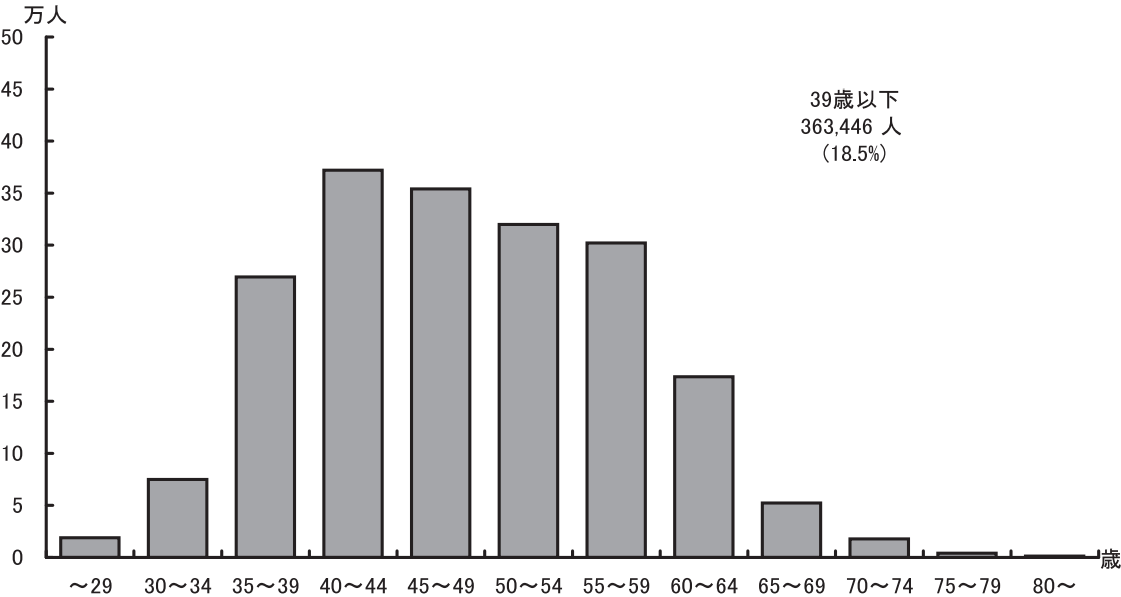


表 8 発見疾患とその頻度（年次別推移）（男女計）

年 度	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
胃疾患								
A	5,408	5,477	5,302	5,268	5,494	5,304	4,732	4,790
胃癌								
B	7,677	7,788	7,740	7,264	7,704	7,623	6,938	6,976
B/C	0.15	0.15	0.15	0.14	0.14	0.15	0.14	0.15
胃ポリープ								
A	55,688	56,970	57,874	57,831	56,987	51,438	46,397	43,350
B	79,057	81,004	84,488	79,745	79,914	73,926	68,031	63,137
B/C	1.53	1.58	1.65	1.55	1.49	1.42	1.33	1.33
胃潰瘍								
A	43,898	41,998	39,542	39,574	39,221	33,399	30,760	31,218
B	62,320	59,716	57,726	54,570	55,001	48,001	45,103	45,468
B/C	1.21	1.17	1.12	1.06	1.02	0.92	0.88	0.96
受診者総数	5,167,204	5,111,185	5,132,087	5,133,307	5,370,924	5,221,232	5,125,322	4,755,413

*性別、5歳階級別に集計可能な受診者数を母数とした
A:実数、B:要精検者が全員精検を受診した場合の推定数、C:受診者総数

表 9 治療の種類（平成21年度）

総 数	3,916
外 科 手 術	2,006
腹腔鏡下手術	667
内視鏡的治療	1,098
化 学 療 法	86
無 治 療	36
そ の 他	23

表10 手術の種類（平成21年度）

総 数	2,632
切 除 術	2,615
ポリープ摘除術	4
吻 合 術	5
単 開 腹	7
造 瘻	1

表11 根治度（平成21年度）

総 数	2,442
A	2,074
B	287
C	81

表12 癌病巣の数（平成21年度）

単 発	3,513
2 個	286
3 個	48
4個以上	28
合 計	3,875

表13 発見胃癌の占居部位Ⅰ（平成21年度）

部 位	病巣数	%
U	809	20.7
M	1,796	45.9
L	1,262	32.2
全 体	47	1.2
合 計	3,914	100.0

の予後調査をしているところは15.6%であった（図4-e～g）。

5. 地域・職域検診別および間接・直接がん検診別の成績

地域検診と職域検診に分けて検討すると、地域検診が2,755,722人、職域検診が3,337,943人で前者が45.2%を占めていた。地域検診と職域検診との要精検率を比較すると、地域検診で9.6%、職域検診6.6%と、その差は少なかったのに対し、精検受診率を比較してみると、各々80.5%と42.7%であり、両者に著しい差が認められ、職域検診の一次検診後の管理に依然として不備が感じられた。その結果、後述する職域検診での39歳以下の若年受診者の占める割合が多いこととあいまっ

表14 発見胃癌の占居部位Ⅱ（平成21年度）

部 位	病巣数	%
小 彎	1,455	37.3
大 彎	699	18.0
前 壁	704	18.1
後 壁	905	23.3
全 周	128	3.3
合 計	3,891	100.0

表15 発見胃癌の大きさ（平成21年度）

長径(cm)	病巣数	%
～1.0	460	13.0
1.1～2.0	916	25.9
2.1～5.0	1,620	45.9
5.1～	539	15.2
合 計	3,535	100.0

て、職域検診での胃癌発見率は0.031%と、地域検診の0.156%の5分の1であった（表3）。また間接がん検診について、地域と職域検診別に検討したものを表4に示した。

間接がん検診、直接がん検診、デジタルがん検診を比較すると、受診者数は間接がん検診が3,514,289人、直接がん検診が1,068,413人、デジタルがん検診が2,368,977人で、各々50.5%、15.4%、34.1%を占めた（表5）。要精検率は、各々8.3%、7.1%、7.5%と差は少なかったが、精検受診率は、各々67.8%、46.5%、59.9%と間接がん検診が高率であった。胃癌発見率は、各々0.097%、0.058%、0.079%と間接がん検診が高率であった。

6. 性・年齢階級別受診者数および疾患発見率

直接、間接、デジタル、地域、職域がん検診を合計した性・年齢階級別の受診者数を図5に示した。男の分布は女に比べ若年者が多かった。胃癌発見率は男で0.138%、女で0.060%、男が女の2

表16 切除胃癌の深達度別頻度（平成21年度）

総数	M	SM	MP	SS	SE	SI
3,713 (100.0 %)	1,703 (45.9 %)	978 (26.3 %)	364 (9.8 %)	356 (9.6 %)	274 (7.4 %)	38 (1.0 %)
M + SM		MP + SS + SE + SI				
2,681 (72.2 %)		1,032 (27.8 %)				

表17 Stage分類（平成21年度）

Stage	例 数	%
I A	2,362	66.0
I B	442	12.3
II	347	9.7
III A	197	5.5
III B	87	2.4
IV	146	4.1
計	3,581	100.0

倍以上の発見率であった。胃ポリープは男が0.68％，女が1.20％で，逆に女の方が1.8倍発見率は高かった。胃潰瘍は男が0.89％，女が0.40％で，男が2.2倍であった（表6，7）。

39歳以下の受診者は男女あわせて約47万人おり，これは全受診者数の10.2％を占めていた。これを地域と職域検診に分けてみると，地域検診では39歳以下は男女あわせて1.8％であった。一方，職域検診では39歳以下が18.5％と，若年層受診者の占める頻度は地域検診に比べ，10倍高かった（図6，7）。

7. 発見疾患の年次推移

表8は各胃疾患の発見率の年度別推移を表したものである。受診者総数（C）は，性別，5歳階級別に各疾患の発見数と頻度が算出可能なものを分母として算出した。表のうち，Aは発見実数，Bは要精検者が全員精検を受診した場合の推定患者数で，B／Cは推定発見率である。平成21年度

表18 肉眼分類（平成21年度）

肉眼分類	例 数	%
0型	2,812	71.6
1型	111	2.8
2型	413	10.5
3型	392	10.0
4型	108	2.7
5型	94	2.4
計	3,930	100.0

表19 0型（表在型）の亜分類（平成21年度）

肉眼分類	例 数	%
I	136	4.8
II a	494	17.6
II a+ II c	288	10.2
II b	59	2.1
II c	1,522	54.2
II c+ III	65	2.3
II c+ II a	90	3.2
III+ II c	13	0.5
III	14	0.5
その他の組み合わせ	102	3.6
不明	29	1.0
計	2,812	100.0

の推定発見率は，胃癌0.15％，胃ポリープ1.33％，胃潰瘍0.96％であった。年度別の変化をみると胃癌の発見率はほぼ一定であった。

図8 発見胃癌例の検診受診歴と早期癌の頻度（平成21年度）

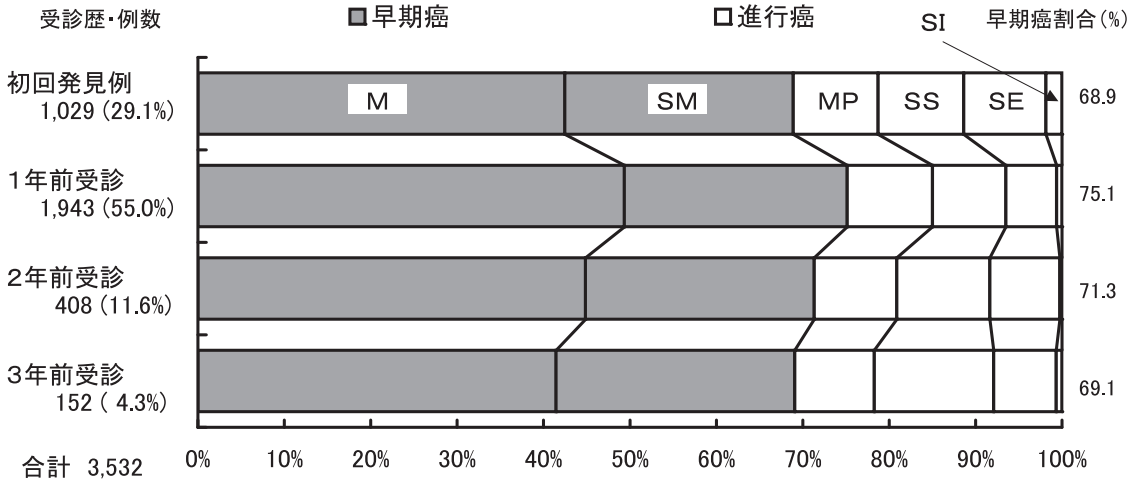


表20 内視鏡胃がん検診の全国集計成績
(平成21年度)

受診者総数	299,638 人
男	164,737 人 (55.0%)
女	134,901 人 (45.0%)
発見疾患と発見率	
胃癌	854 (0.29%)
(うち早期癌 610名)	(0.20%)
胃潰瘍	10,928 (3.65%)
胃ポリープ	35,806 (11.95%)

(年間500人以上実施し、集計可能な機関についての集計)

表21 大腸がん検診全国集計対象機関の区分
(平成21年度)

	機関数
I 群 性・年齢別に受診者、要精検者、精検受診者、発見大腸癌患者が把握され、且つ癌患者の個人票の揃っているもの	151
II 群 性・年齢別に集計されていないもの及び集計数のみ判明するもの	95
計	246

表22 大腸がん検診の対象（重複回答）
(平成21年度)

地域	職域	個別	人間ドック	検診機関数
184 (74.8 %)	181 (73.6 %)	48 (19.5 %)	111 (45.1 %)	246

表23 大腸がん検診のScreeningの方法
(平成21年度)

(1) 検便法	137 (55.7 %)
(2) 検便法＋問診	123 (50.0 %)
(3) 直接法	29 (11.8 %)
検診機関数	246

8. 発見胃癌患者の追跡調査

1) 手術成績

集計個票が全国集計委員会に送られてきた発見胃癌の治療の種類をみると、外科手術は3,916例中2,006例（51.2%）、腹腔鏡下手術は667例（17.0%）、内視鏡的治療は1,098例（28.0%）に施行さ

れていた。腹腔鏡下手術や内視鏡的治療の頻度は年々増加していた（表9）。手術の種類では2,632例中2,615例（99.4%）に切除術が施行され、根治度Aの切除は84.9%を占めていた（表10, 11）。多発癌は3,875例中362例（9.3%）を占めていた（表12）。

2) 占居部位

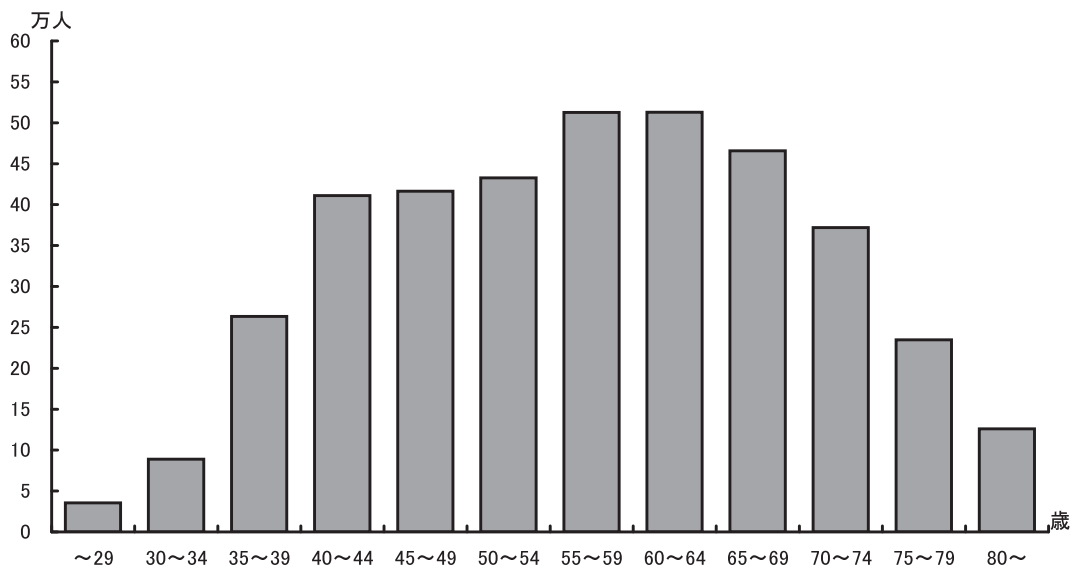
発見胃癌のUML区分でみた占居部位は、Uが20.7%、Mが45.9%、Lが32.2%であった（表13）。壁在性でみると小彎が37.3%で最も多く、次いで後壁が23.3%で、前年度とほぼ同様な傾向

表24 大腸がん検診成績（男女計，平成21年度）

	地域	職域	個別	人間ドック	計
(1)受診者数	2,580,147	2,479,291	89,022	627,477	5,775,937
(2)要精検者数 (2)÷(1) (%)	176,564 (6.8 %)	126,675 (5.1 %)	6,667 (7.5 %)	35,860 (5.7 %)	345,766 (6.0 %)
(3)精検受診者数 (3)÷(2) (%)	126,156 (71.5 %)	39,372 (31.1 %)	3,765 (56.5 %)	16,098 (44.9 %)	185,391 (53.6 %)
(4)大腸癌患者数 (4)÷(1) (%)	5,309 (0.206 %)	976 (0.039 %)	211 (0.237 %)	430 (0.069 %)	6,926 (0.120 %)

図 9 大腸がん検診受診者数の年齢階級別分布

（地域，職域，個別，人間ドック，男女計，平成21年度，総数3,871,918名）



がみられた（表14）。

3）大きさ

長径1cm以下の小胃癌が13.0%，1.1～2.0cmが25.9%で，あわせて38.9%であった（表15）。

4）切除胃癌の深達度別割合

切除胃癌の深達度別頻度をみると，M癌が45.9%，SM癌が26.3%，あわせて72.2%であり，検診発見胃癌の約3／4は早期癌であった（表16）。

5）Stage分類

StageⅠAは66.0%と2／3を占め，StageⅣは4.1%であった（表17）。

6）肉眼分類

Ⅰ型（表在型）が71.6%と最も多く，そのうちⅡc型が54.2%と過半数を占めた。Ⅳ型は2.7%であった（表18，19）。

7）発見胃癌例の集検受診前歴

受診前歴の記載された胃癌3,532例について，集検受診歴区分でみると，初回発見例が全胃癌のうち29.1%を占め，1年前受診例，即ち2年連続受診で発見されたものが55.0%を占めた（図8）。

各受診歴別に胃癌に占める早期胃癌の割合をみると，初回発見例が68.9%で，1年前，二年前，

図10 大腸がん検診の要精検率および精検受診率
(地域、職域、個別、人間ドック、男女計、平成21年度)

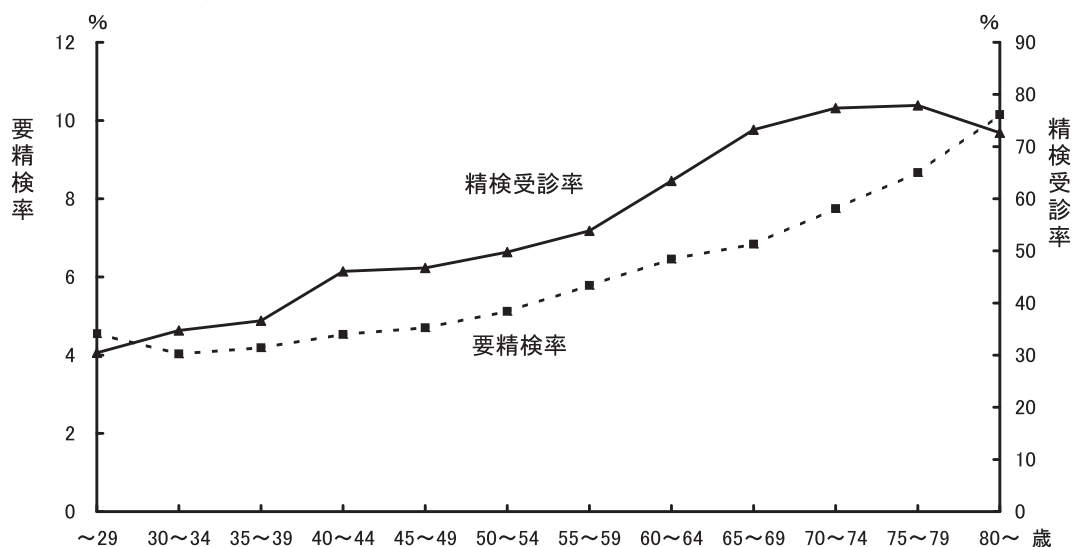
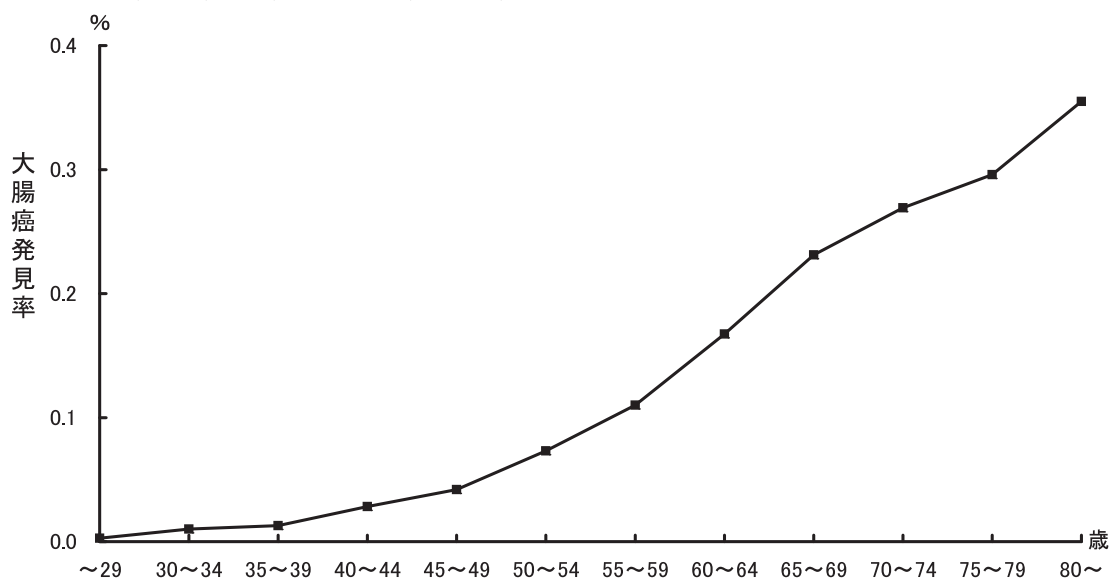


図11 大腸がん検診の大腸癌発見率
(地域、職域、個別、人間ドック、男女計、平成21年度)



三年前の早期胃癌の割合は各々75.1%，71.3%，で，早期癌を高率に認めた（図8）。
69.1%であった。一年前に受診歴のある例では，
受診歴のない例に対して，統計学的有意差をもつ

図12 大腸がん検診における大腸ポリープ（腺腫）および非腺腫性ポリープの発見率
（地域、職域、個別、人間ドック、男女計、平成21年度）

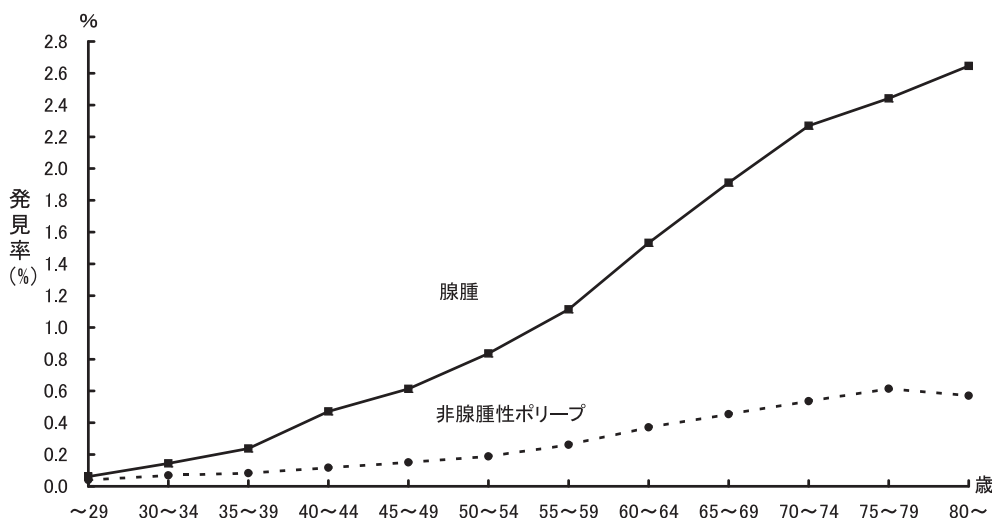


表25 大腸がん検診全国集計成績—男性—地域・職域・個別検診，人間ドック合計（平成21年度）

	総数	29以下	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80以上	70以上*
A 検診受診者数	2,030,878	21,017	55,782	168,515	237,046	239,133	237,464	267,608	241,270	210,955	170,539	110,179	63,814	7,556
B 要精検者数	135,223	798	2,000	6,679	10,376	11,643	13,795	18,374	19,118	17,572	15,640	11,149	7,161	918
B/A %		6.66 %	3.80 %	3.59 %	3.96 %	4.38 %	4.87 %	5.81 %	6.87 %	7.92 %	8.33 %	9.17 %	10.12 %	12.15 %
C 精検受診者数	76,123	234	658	2,347	4,496	5,033	6,139	8,431	10,615	12,008	11,668	8,559	5,253	682
C/B %		56.29 %	29.32 %	32.90 %	35.14 %	43.33 %	44.50 %	45.89 %	55.52 %	68.34 %	74.60 %	76.77 %	73.36 %	74.29 %
D 大腸癌	3,256	0	4	22	72	90	167	336	534	675	626	426	248	56
D/A %		0.160 %	0.000 %	0.007 %	0.013 %	0.030 %	0.038 %	0.070 %	0.126 %	0.221 %	0.367 %	0.387 %	0.389 %	0.741 %
カルチノイド	38	0	1	1	6	7	4	2	5	2	8	2	0	0
腺腫性ポリープ	31,717	11	80	438	1,329	1,786	2,547	3,802	5,001	5,529	5,190	3,572	2,067	365
非腺腫性ポリープ	7,034	9	38	150	304	397	532	791	1,091	1,227	1,150	886	449	10
潰瘍性大腸炎	662	9	27	78	104	86	77	89	54	54	44	28	11	1
クローン氏病	31	2	2	3	7	7	4	1	2	1	2	0	0	0
大腸憩室	5,119	6	16	121	257	294	387	536	647	789	830	693	482	61
その他良性疾患	6,472	37	101	350	540	541	560	665	703	893	929	672	457	24
異常なし	18,774	139	334	1,053	1,629	1,537	1,568	1,875	2,185	2,484	2,498	1,994	1,355	123

*70歳以上をさらに年齢区分をしていないもの

9. 内視鏡胃がん検診の全国集計成績

一次スクリーニングとして内視鏡を用いた、いわゆる内視鏡胃がん検診は、X線撮影法による胃がん検診のような受診者の性年齢区分をした詳細ながん検診成績の回答は求めず、前年度と同様簡単な集計にとどめた。対象も前年度と同様に、年間500人以上の内視鏡胃がん検診を施行した機関のみに限定した。このような条件で集計すると、内視鏡胃がん検診の受診者総数は299,638人、発見胃癌854例（発見率0.29%）、うち早期癌は610例（71.4%）を占めた。胃癌発見率は高率であった（表

20）。

II 大腸がん検診全国集計

平成21年度に実施された大腸がん検診の全国集計調査に回答を寄せた機関は246カ所で、検診の統計をよく行っているI群の割合は61.4%であった（表21）。

1. 大腸検診の受診対象

大腸検診の受診対象は表22に示すように重複回答であるが、地域検診は74.8%、職域検診は73.6%、個別検診は19.5%、人間ドックは45.1%で行われ

表26 大腸がん検診全国集計成績—女性—地域・職域・個別検診，人間ドック合計（平成21年度）

	総 数	29以下	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80以上	70以上*
A 検診受診者数	1,859,324	14,578	33,019	94,771	173,938	177,199	195,310	245,115	271,719	254,875	201,294	124,665	62,113	10,728
B 要精検者数	99,823	821	1,582	4,354	8,245	7,928	8,356	11,269	14,004	14,292	13,171	9,213	5,624	964
B/A %	5.37 %	5.63 %	4.79 %	4.59 %	4.74 %	4.47 %	4.28 %	4.60 %	5.15 %	5.61 %	6.54 %	7.39 %	9.05 %	8.99 %
C 精検受診者数	67,581	259	586	1,691	4,085	4,115	4,885	7,530	10,387	11,331	10,631	7,301	4,035	745
C/B %	67.70 %	31.55 %	37.04 %	38.84 %	49.55 %	51.90 %	58.46 %	66.82 %	74.17 %	79.28 %	80.72 %	79.25 %	71.75 %	77.28 %
D 大腸癌	2,141	1	5	12	44	85	150	228	325	402	375	269	199	46
D/A %	0.115 %	0.007 %	0.015 %	0.013 %	0.025 %	0.048 %	0.077 %	0.093 %	0.120 %	0.158 %	0.186 %	0.216 %	0.320 %	0.429 %
カルチノイド	29	1	0	1	5	1	3	4	5	6	0	3	0	0
腺腫性ポリープ	17,819	11	48	187	610	766	1,070	1,908	2,859	3,376	3,248	2,162	1,265	309
非腺腫性ポリープ	4,709	5	23	68	176	230	284	549	814	890	841	556	269	4
潰瘍性大腸炎	518	7	15	47	65	46	52	72	75	48	45	26	19	1
クローン氏病	24	0	0	0	1	2	3	0	1	8	4	4	1	0
大腸憩室	4,676	5	13	61	157	192	229	513	708	852	789	691	379	87
その他良性疾患	7,596	37	77	223	606	539	612	875	1,158	1,201	1,037	772	425	34
異常なし	27,131	149	350	960	2,197	2,023	2,238	3,066	4,058	4,134	3,903	2,542	1,323	188

*70歳以上をさらに年齢区分をしていないもの

表27 地域大腸がん検診全国集計成績—男性—（平成21年度）

	総 数	29以下	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80以上	70以上*
A 検診受診者数	756,552	820	2,677	5,120	27,235	30,003	38,809	62,581	112,559	160,583	146,856	102,082	60,098	7,149
B 要精検者数	65,252	50	126	251	1,530	1,794	2,555	4,619	9,155	13,556	13,616	10,375	6,740	885
B/A %	8.62 %	6.10 %	4.71 %	4.90 %	5.62 %	5.98 %	6.58 %	7.38 %	8.13 %	8.44 %	9.27 %	10.16 %	11.22 %	12.38 %
C 精検受診者数	47,482	28	71	152	912	1,088	1,561	2,939	6,368	10,047	10,523	8,095	5,024	674
C/B %	72.77 %	56.00 %	56.35 %	60.56 %	59.61 %	60.65 %	61.10 %	63.63 %	69.56 %	74.11 %	77.28 %	78.02 %	74.54 %	76.16 %
D 大腸癌	2,424	0	0	0	18	23	55	143	360	577	562	392	238	56
D/A %	0.320 %	0.000 %	0.000 %	0.000 %	0.066 %	0.077 %	0.142 %	0.229 %	0.320 %	0.359 %	0.383 %	0.384 %	0.396 %	0.783 %
カルチノイド	19	0	0	0	0	1	3	0	3	2	8	2	0	0
腺腫性ポリープ	20,699	2	9	33	265	363	618	1,277	3,012	4,649	4,710	3,409	1,992	360
非腺腫性ポリープ	4,677	0	4	12	74	111	155	324	669	1,045	1,028	827	418	10
潰瘍性大腸炎	195	0	3	4	11	15	12	18	22	34	37	27	11	1
クローン氏病	7	0	0	0	1	1	1	0	1	1	2	0	0	0
大腸憩室	3,338	1	2	5	56	64	93	157	383	648	749	661	458	61
その他良性疾患	3,874	6	14	21	110	118	159	247	441	775	869	641	449	24
異常なし	10,931	17	35	73	343	357	428	696	1,326	2,083	2,264	1,890	1,299	120

*70歳以上をさらに年齢区分をしていないもの

表28 地域大腸がん検診全国集計成績—女性—（平成21年度）

	総 数	29以下	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80以上	70以上*
A 検診受診者数	1,179,221	1,289	4,481	9,953	62,657	64,736	84,970	140,479	209,818	226,126	186,030	118,913	59,327	10,442
B 要精検者数	69,107	95	234	546	3,411	3,155	3,901	6,808	10,971	12,752	12,166	8,782	5,329	957
B/A %	5.86 %	7.37 %	5.22 %	5.49 %	5.44 %	4.87 %	4.59 %	4.85 %	5.23 %	5.64 %	6.54 %	7.39 %	8.98 %	9.16 %
C 精検受診者数	53,802	42	135	322	2,165	2,136	2,821	5,346	8,756	10,434	9,979	7,032	3,890	744
C/B %	77.85 %	44.21 %	57.69 %	58.97 %	63.47 %	67.70 %	72.31 %	78.53 %	79.81 %	81.82 %	82.02 %	80.07 %	73.00 %	77.74 %
D 大腸癌	1,808	1	1	7	24	46	87	162	278	364	352	252	188	46
D/A %	0.153 %	0.078 %	0.022 %	0.070 %	0.038 %	0.071 %	0.102 %	0.115 %	0.132 %	0.161 %	0.189 %	0.212 %	0.317 %	0.441 %
カルチノイド	21	0	0	0	3	1	2	4	4	4	0	3	0	0
腺腫性ポリープ	14,877	2	14	34	321	372	579	1,350	2,398	3,131	3,056	2,090	1,221	309
非腺腫性ポリープ	3,891	3	9	14	105	122	171	390	690	818	782	528	255	4
潰瘍性大腸炎	303	2	3	7	32	12	25	37	56	41	43	25	19	1
クローン氏病	23	0	0	0	1	2	3	0	1	7	4	4	1	0
大腸憩室	4,005	1	2	9	90	108	147	382	592	796	750	674	368	86
その他良性疾患	6,067	2	21	54	327	312	383	652	1,007	1,128	989	747	411	34
異常なし	20,960	28	69	183	1,192	1,074	1,309	2,193	3,469	3,819	3,681	2,466	1,289	188

*70歳以上をさらに年齢区分をしていないもの

ていた。

2. 大腸検診の実施方法

大腸検診のスクリーニングの方法は，検便法だけによるものが55.7%，検便法に問診を加えた方法が50.0%であった（表23）。

3. 大腸検診の成績

平成21年度に行われた全国の男女合計の受診者総数は5,775,937人で前年度に比べ約51万人（9.7%）増加していた。大腸癌発見数は6,926例（0.120%）であった。対象区分別にみると大腸癌の発見率は地域検診0.206%，職域検診0.039%，個別検

表29 検診発見大腸癌の受診前歴
(男女計, 平成21年度)

初回受診者	1,828 名	(39.1 %)
1年前 "	2,241 名	(47.9 %)
2年前 "	419 名	(9.0 %)
3年前 "	185 名	(4.0 %)
計	4,673 名	(100.0 %)

表30 治療の方法
(男女計, 平成21年度)

外科手術	1,525	(31.4 %)
腹腔鏡下手術	958	(19.8 %)
内視鏡的ポリペクトミー	982	(20.3 %)
内視鏡的粘膜切除 (含: 粘膜下層剥離術)	1,305	(26.9 %)
無治療	11	(0.2 %)
その他	66	(1.4 %)
計	4,847	(100.0 %)

表31 手術の種類
(男女計, 平成21年度)

結腸切除	1,632	(68.8 %)
直腸切除	524	(22.1 %)
直腸切断 (人工肛門造設)	63	(2.7 %)
その他	152	(6.4 %)
計	2,371	(100.0 %)

診0.237%, 人間ドック0.069%であった(表24)。

地域、職域、個別、人間ドック検診のうち、年齢が5歳階級別に報告された男女合計3,871,918人について年齢別頻度を検討すると、受診者数の年齢分布は50歳代と60歳代が合わせて49.7%と半数を占めた。39歳以下は10.0%, また70歳以上は18.9%を占めた(図9)。要精検率をみると、ほぼ加齢に伴って上昇していた。精検受診率は、胃

表32 癌病巣の数
(男女計, 平成21年度)

単発	4,490	(94.4 %)
2個	218	(4.6 %)
3個	25	(0.5 %)
4個以上	26	(0.5 %)
計	4,759	(100.0 %)

表33 癌病巣の部位
(男女計, 平成21年度)

部 位	例 数	
肛 門 管 (P)	24	(0.5 %)
直 腸 (R)	986	(20.6 %)
直腸S状部 (RS)	413	(8.6 %)
S 状 結 腸 (S)	1,526	(31.9 %)
下 行 結 腸 (D)	254	(5.3 %)
横 行 結 腸 (T)	503	(10.5 %)
上 行 結 腸 (A)	772	(16.1 %)
盲 腸 (C)	308	(6.4 %)
虫 垂 (V)	6	(0.1 %)
計	4,792	(100.0 %)

表34 肉眼分類
(男女計, 平成21年度)

0型	3,014	(62.6 %)
1型	307	(6.4 %)
2型	1,332	(27.7 %)
3型	122	(2.5 %)
4型	9	(0.2 %)
5型	29	(0.6 %)
計	4,813	(100.0 %)

がん検診に比較して低い傾向がみられた(図10)。

大腸癌発見率は加齢とともに上昇していた。とくに、70歳代の発見率は、全年齢層の平均の2.0

表35 O型（表在型）の肉眼分類
（男女計，平成21年度）

I p	704	(23.4 %)
I sp	971	(32.1 %)
I s	445	(14.8 %)
II a	477	(15.8 %)
II a+ II c	186	(6.2 %)
II b	8	(0.3 %)
II c	58	(1.9 %)
その他	95	(3.2 %)
不 明	70	(2.3 %)
計	3,014	(100.0 %)

表36 大腸癌の大きさ（長径）
（男女計，平成21年度）

大きさ(cm)	病巣数	
～1.0	1,064	(24.0 %)
1.1～2.0	1,502	(33.9 %)
2.1～5.0	1,549	(35.1 %)
5.1～	310	(7.0 %)
計	4,425	(100.0 %)

倍であった(図11)。大腸腺腫の発見率は1.3%で、これは大腸癌の9.2倍の頻度であり、発見率は加齢とともに上昇していた。非腺腫性ポリープの発見率は0.30%で、大腸癌の2.2倍の発見率であった(図12)。

性・年齢階級別の大腸がん検診全国集計成績を表25、26に示した。男の受診者年齢層のピークは50歳代後半、女は60歳代前半であった。大腸癌発見率は男0.160%、女0.115%であった。

地域住民を対象とした大腸がん検診の全国集計成績を、表27、28に示した。受診者のピークは男女とも60歳代後半であった。大腸癌発見率は男0.320%、女0.153%と高率であった。

表37 大腸癌の環周度
（男女計，平成21年度）

1/3 以下	2,739	(71.3 %)
1/2 以下	510	(13.3 %)
3/4 以下	241	(6.3 %)
3/4 以上	159	(4.1 %)
全 周	192	(5.0 %)
計	3,841	(100.0 %)

表38 大腸癌のStage分類
（男女計，平成21年度）

Stage O	1,803	(42.7 %)
Stage I	1,104	(26.2 %)
Stage II	536	(12.7 %)
Stage III a	474	(11.3 %)
Stage III b	154	(3.7 %)
Stage IV	142	(3.4 %)
計	4,213	(100.0 %)

表39 大腸癌の深達度
（男女計，平成21年度）

M	2,129	(45.3 %)
SM	937	(20.0 %)
MP	521	(11.1 %)
SS	807	(17.2 %)
SE(A)	267	(5.7 %)
SI(AI)	33	(0.7 %)
計	4,694	(100.0 %)

4. 発見大腸癌の追跡調査成績

1) 集計個票の送られてきたがん検診発見大腸癌のうち、39.1%は初回受診者、47.9%は1年前受診者であった(表29)。

2) 治療の方法

外科手術は1,525例(31.4%)、腹腔鏡下手術は

表40 大腸癌のDukes分類
(男女計, 平成21年度)

Dukes A	2,521	(71.5 %)
Dukes B	332	(9.4 %)
Dukes C	673	(19.1 %)
計	3,526	(100.0 %)

表41 転移の有無
(男女計, 平成21年度)

	a. リンパ節転移	b. 遠隔転移
なし	2,970 (81.5 %)	3,860 (97.1 %)
あり	673 (18.5 %)	115 (2.9 %)
計	3,643 (100.0 %)	3,975 (100.0 %)

表42 大腸癌の組織型分類
(男女計, 平成21年度)

乳頭腺癌 (pap)	207	(4.7 %)
高分化管状腺癌 (tub1)	2,857	(64.8 %)
中分化管状腺癌 (tub2)	1,179	(26.8 %)
低分化腺癌 (por)	69	(1.6 %)
粘液癌 (muc)	43	(1.0 %)
印環細胞癌 (sig)	3	(0.1 %)
その他	46	(1.0 %)
計	4,404	(100.0 %)

表43 食道がん検診の全国集計成績
(平成21年度)

受診者総数	841,277 人
男	507,735 人 (60.4 %)
女	333,542 人 (39.6 %)
発見疾患と発見率	
食道癌	102 名 (0.01 %)
食道ポリープ	919 名 (0.11 %)
食道炎	14,618 名 (1.74 %)
バレット潰瘍	185 名 (0.02 %)
静脈瘤	347 名 (0.04 %)
その他の疾患	23,460 名 (2.79 %)

表44 肝胆膵検診の全国集計成績 (平成21年度)

受診者総数	1,010,161 人
男	581,278 人 (57.5 %)
女	428,883 人 (42.5 %)
発見疾患と発見率	
肝癌(原発性)	67 名 (0.007 %)
肝癌(転移性)	35 名 (0.003 %)
肝硬変症	219 名 (0.02 %)
脂肪肝	174,668 名 (17.3 %)
肝嚢胞	122,432 名 (12.1 %)
胆嚢癌	25 名 (0.002 %)
胆嚢ポリープ	110,374 名 (10.9 %)
胆石症	31,326 名 (3.1 %)
膵癌	58 名 (0.006 %)
膵石症	743 名 (0.074 %)
膵嚢胞	6,978 名 (0.69 %)
腎癌	151 名 (0.015 %)

958例 (19.8%), 内視鏡的ポリペクトミーは982例 (20.3%), 内視鏡的粘膜切除 (含:粘膜下層剝離術)は1,305例 (26.9%) に行われた (表30)。

3) 手術の種類

手術のうち, 結腸切除術が1,632例 (68.8%), 直腸切除術が524例 (22.1%), 人工肛門を造設した直腸切断術は63例 (2.7%) であった (表31)。

4) 癌病巣の数

単発は4,490例 (94.4%), 多発は269例 (5.6%) であった (表32)。

5) 占居部位

発見大腸癌の占居部位は4,792例中, 最も多いのがS状結腸で1,526例 (31.9%), ついで直腸の

986例 (20.6%) であり (表33), 両者で過半数を占めた。

6) 大腸癌の肉眼分類

0型が3,014例 (62.6%) と最も多くみられた。そのうちI s p型が971例 (32.1%) で, IIc型は58例 (1.9%) のみであった。また2型が1,332例 (27.7%) と多く, 4型は9例 (0.2%) のみであった (表34, 35)。

7) 大きさと環周度

直径1.0cm以下のもの1,064例 (24.0%), 1.1～2.0cmが1,502例 (33.9%) と2cm以下が過半数を占めた (表36)。環周度は1/3以下が2,739例 (71.3%) で2/3を占め, 全周性が192例 (5.0%) に

認められた（表37）。

8) Stage分類

Stage 0 とStage I で2,907例（68.9 %）と約 2／3 を占めた。StageⅣは142例（3.4 %）であった（表38）。

9) 深達度分類

M は2,129例（45.3 %），SMは937例（20.0 %）であり，合計で65.3%と早期癌が全体の 2／3 を占めた。進行癌を深達度別にみると，MP521例（11.1 %），SS807例（17.2 %），SE（A）267例（5.7 %），SI（AI）33例（0.7 %）であった（表39）。

10) Dukes分類

Dukes A は2,521例（71.5 %）であった（表40）。

11) 転移の有無

リンパ節転移ありは3,643例中673例（18.5 %）であった。遠隔転移ありは3,975例中115例（2.9 %）であった（表41）。

12) 組織型分類

病理組織検査を行った4,404例中，高分化管状腺癌が2,857例（64.8 %）で最も多く，ついで，中分化管状腺癌が1,179例（26.8 %）であった（表42）。

Ⅲ 食道がん検診および肝胆膵検診全国集計

1. 食道がん検診

食道がん検診の受診者総数は841,277人であった。また，発見食道癌は102例（0.01 %），食道ポ

リープ919例（0.11 %），食道炎14,618例（1.74 %）であった（表43）。

2. 肝胆膵検診

肝胆膵検診の受診者総数は1,010,161人であった。発見疾患は，脂肪肝17.3 %，肝嚢胞12.1 %，胆嚢ポリープ10.9 %，胆石症3.1 %であり，少数例ではあるが肝硬変症219例（0.02 %），原発性肝癌67例（0.007 %），転移性肝癌35例（0.003 %），胆嚢癌25例（0.002 %），膵癌58例（0.006 %），腎癌151例（0.015 %）が発見された（表44）。

Ⅳ まとめ

平成21年度の消化器がん検診全国集計について要約すると以下ようになる。

（1）胃がん検診については，受診者総数が6,951,679人で，前年度比+5.9 %，約39万人の増加，発見胃癌は5,911例（発見率0.085 %）であった。地域検診は，全体の45.2 %の約276万人であった。

（2）大腸がん検診は全国で5,775,937人，前年度比+9.6 %，約51万人の増加，発見大腸癌6,926例（発見率0.120 %）であった。

なお，アンケートの回答をおよせいただいた全国の検診機関，および学会の役職員や事務局の方々，各県の全国集計協力委員，認定医の先生方の絶大な協力に対して厚く御礼申し上げます。

表45

胃がん検診

		A 受診者数	B 要 精検者数	C 精検 受診者数	D 胃癌 発見数	E D票 回収数	B/A 要 精検率	C/B 精検 受診率	D/A 胃癌 発見率	D/B 適中度	E/D D票 回収率
		C I 票	間接、直接、デジタル撮影の合計				X線造影				
全 国		6,951,679	543,645	338,373	5,911	4,140	7.82	62.2	0.085	1.09	70.0
支 部 別	北海道	392,317	26,122	18,288	398	370	6.66	70.0	0.101	1.52	93.0
	東 北	1,048,723	93,615	70,690	1,317	1,195	8.93	75.5	0.126	1.41	90.7
	関東甲信越	2,036,490	169,750	102,675	1,891	903	8.34	60.5	0.093	1.11	47.8
	東海北陸	933,971	76,100	39,046	594	410	8.15	51.3	0.064	0.78	69.0
	近 畿	976,190	71,552	35,930	627	460	7.33	50.2	0.064	0.88	73.4
	中国四国	543,087	33,319	21,852	411	264	6.14	65.6	0.076	1.23	64.2
	九 州	1,020,901	73,187	49,892	673	538	7.17	68.2	0.066	0.92	79.9
北海道	北海道	392,317	26,122	18,288	398	370	6.66	70.0	0.101	1.52	93.0
東 北	青 森	125,521	11,002	8,333	151	143	8.77	75.7	0.120	1.37	94.7
	岩 手	193,869	15,227	12,088	247	222	7.85	79.4	0.127	1.62	89.9
	秋 田	87,814	10,764	7,946	117	85	12.26	73.8	0.133	1.09	72.6
	宮 城	294,342	22,124	16,246	437	423	7.52	73.4	0.148	1.98	96.8
	山 形	218,496	21,271	15,765	213	183	9.74	74.1	0.097	1.00	85.9
	福 島	128,681	13,227	10,312	152	139	10.28	78.0	0.118	1.15	91.4
関 東 甲 信 越	茨 城	259,478	33,574	24,962	373	190	12.94	74.3	0.144	1.11	50.9
	群 馬	135,540	11,892	6,708	131	113	8.77	56.4	0.097	1.10	86.3
	栃 木	72,498	5,305	3,715	69	68	7.32	70.0	0.095	1.30	98.6
	埼 玉	117,713	8,749	5,238	88	74	7.43	59.9	0.075	1.01	84.1
	千 葉	277,239	27,671	17,040	333	124	9.98	61.6	0.120	1.20	37.2
	東 京	343,828	22,710	10,355	204	176	6.61	45.6	0.059	0.90	86.3
	神奈川	343,992	23,128	7,750	146	71	6.72	33.5	0.042	0.63	48.6
	山 梨	64,147	4,895	3,481	46	43	7.63	71.1	0.072	0.94	93.5
	長 野	99,020	10,879	7,809	90	6	10.99	71.8	0.091	0.83	6.7
	新 潟	323,035	20,947	15,617	411	38	6.48	74.6	0.127	1.96	9.2
東 海 北 陸	富 山	86,724	6,738	4,368	66	33	7.77	64.8	0.076	0.98	50.0
	石 川	64,283	6,272	4,904	91	84	9.76	78.2	0.142	1.45	92.3
	福 井	46,435	3,889	2,101	55	50	8.38	54.0	0.118	1.41	90.9
	静 岡	217,489	16,672	9,183	132	90	7.67	55.1	0.061	0.79	68.2
	愛 知	207,971	18,001	7,380	111	40	8.66	41.0	0.053	0.62	36.0
	三 重	134,973	6,581	2,684	36	31	4.88	40.8	0.027	0.55	86.1
	岐 阜	176,096	17,947	8,426	103	82	10.19	46.9	0.058	0.57	79.6

胃がん検診		A	B	C	D	E	B / A	C / B	D / A	D / B	E / D
		受診者数	要 精検者数	精検 受診者数	胃癌 発見数	D票 回収数	要 精検率	精検 受診率	胃癌 発見率	適中度	D票 回収率
		C I票 間接、直接、デジタル撮影の合計					X線造影				
近畿	滋 賀	53,491	3,063	1,970	40	39	5.73	64.3	0.075	1.31	97.5
	奈 良	30,667	1,291	848	29	24	4.21	65.7	0.095	2.25	82.8
	京 都	180,122	18,172	6,137	64	24	10.09	33.8	0.036	0.35	37.5
	大 阪	441,118	30,147	14,357	254	184	6.83	47.6	0.058	0.84	72.4
	和歌山	24,567	2,282	1,441	12	7	9.29	63.1	0.049	0.53	58.3
	兵 庫	246,225	16,597	11,177	228	182	6.74	67.3	0.093	1.37	79.8
中国四国	鳥 取	29,422	1,976	1,303	31	20	6.72	65.9	0.105	1.57	64.5
	島 根	41,520	3,492	2,178	37	30	8.41	62.4	0.089	1.06	81.1
	岡 山	135,069	5,386	2,212	34	3	3.99	41.1	0.025	0.63	8.8
	広 島	97,594	5,106	3,374	74	58	5.23	66.1	0.076	1.45	78.4
	山 口	41,595	3,777	1,937	33	1	9.08	51.3	0.079	0.87	3.0
	香 川	31,740	2,250	2,024	37	34	7.09	90.0	0.117	1.64	91.9
	徳 島	26,593	1,468	1,162	22	14	5.52	79.2	0.083	1.50	63.6
	愛 媛	80,348	6,805	5,156	92	61	8.47	75.8	0.115	1.35	66.3
	高 知	59,206	3,059	2,506	51	43	5.17	81.9	0.086	1.67	84.3
九州	福 岡	436,782	25,673	14,147	263	206	5.88	55.1	0.060	1.02	78.3
	佐 賀	30,205	4,405	3,637	64	64	14.58	82.6	0.212	1.45	100.0
	長 崎	37,737	3,213	2,515	31	21	8.51	78.3	0.082	0.96	67.7
	熊 本	153,597	10,091	7,302	73	69	6.57	72.4	0.048	0.72	94.5
	大 分	105,949	6,149	4,505	49	27	5.80	73.3	0.046	0.80	55.1
	宮 崎	50,820	4,360	3,363	51	40	8.58	77.1	0.100	1.17	78.4
	鹿児島	138,489	13,422	11,285	118	97	9.69	84.1	0.085	0.88	82.2
	沖 縄	67,322	5,874	3,138	24	14	8.73	53.4	0.036	0.41	58.3

大腸がん検診		A	B	C	D	E	B / A	C / B	D / A	D / B	E / D
		受診者数	要 精検者数	精検 受診者数	大腸癌 発見数	D票 回収数	要 精検率	精検 受診率	大腸癌 発見率	適中度	D票 回収率
		C I 票 検便法				検便法					
全 国		5,775,937	345,766	185,391	6,926	5,057	5.99	53.6	0.120	2.00	73.0
支 部 別	北海道	248,122	17,130	12,062	398	389	6.90	70.4	0.160	2.32	97.7
	東 北	997,081	59,335	40,455	1,564	1,371	5.95	68.2	0.157	2.64	87.7
	関東甲信越	1,596,816	97,647	42,711	1,874	803	6.12	43.7	0.117	1.92	42.8
	東海北陸	679,075	42,122	18,213	684	545	6.20	43.2	0.101	1.62	79.7
	近 畿	800,987	39,710	17,866	781	722	4.96	45.0	0.098	1.97	92.4
	中国四国	391,809	22,815	14,250	443	299	5.82	62.5	0.113	1.94	67.5
	九 州	1,062,047	67,007	39,834	1,182	928	6.31	59.4	0.111	1.76	78.5
北海道	北海道	248,122	17,130	12,062	398	389	6.90	70.4	0.160	2.32	97.7
東 北	青 森	130,118	7,125	5,241	198	182	5.48	73.6	0.152	2.78	91.9
	岩 手	203,244	10,925	7,873	345	279	5.38	72.1	0.170	3.16	80.9
	秋 田	95,465	6,431	4,231	201	152	6.74	65.8	0.211	3.13	75.6
	宮 城	173,572	9,665	5,881	281	258	5.57	60.8	0.162	2.91	91.8
	山 形	239,605	13,592	9,046	302	273	5.67	66.6	0.126	2.22	90.4
	福 島	155,077	11,597	8,183	237	227	7.48	70.6	0.153	2.04	95.8
関 東 甲 信 越	茨 城	165,084	11,836	7,583	288	253	7.17	64.1	0.174	2.43	87.8
	群 馬	101,025	6,382	3,768	207	67	6.32	59.0	0.205	3.24	32.4
	栃 木	85,029	4,596	2,673	94	89	5.41	58.2	0.111	2.05	94.7
	埼 玉	91,384	6,770	2,306	147	137	7.41	34.1	0.161	2.17	93.2
	千 葉	71,844	4,909	1,945	68	7	6.83	39.6	0.095	1.39	10.3
	東 京	208,612	13,502	4,683	200	177	6.47	34.7	0.096	1.48	88.5
	神奈川	449,459	23,782	4,073	274	45	5.29	17.1	0.061	1.15	16.4
	山 梨	117,967	7,832	3,986	112	20	6.64	50.9	0.095	1.43	17.9
	長 野	147,128	9,559	5,597	171	7	6.50	58.6	0.116	1.79	4.1
	新 潟	159,284	8,479	6,097	313	1	5.32	71.9	0.197	3.69	0.3
東 海 北 陸	富 山	67,113	4,080	2,330	111	83	6.08	57.1	0.165	2.72	74.8
	石 川	73,163	4,370	2,926	112	112	5.97	67.0	0.153	2.56	100.0
	福 井	40,056	2,212	1,709	71	61	5.52	77.3	0.177	3.21	85.9
	静 岡	159,842	9,816	4,528	192	148	6.14	46.1	0.120	1.96	77.1
	愛 知	70,618	4,437	1,403	40	37	6.28	31.6	0.057	0.90	92.5
	三 重	123,097	7,781	2,011	44	41	6.32	25.8	0.036	0.57	93.2
	岐 阜	145,186	9,426	3,306	114	63	6.49	35.1	0.079	1.21	55.3

大腸がん検診		A 受診者数	B 要 精検者数	C 精検 受診者数	D 大腸癌 発見数	E D票 回収数	B / A 要 精検率	C / B 精検 受診率	D / A 大腸癌 発見率	D / B 適中度	E / D D票 回収率
		C I 票 検便法				検便法					
近畿	滋 賀	53,578	4,037	2,976	175	175	7.53	73.7	0.327	4.33	100.0
	奈 良	3,260	0	0	0	0	0.00	0.0	0.000	0.00	0.0
	京 都	245,808	9,264	1,541	35	33	3.77	16.6	0.014	0.38	94.3
	大 阪	279,844	14,510	6,377	252	221	5.19	43.9	0.090	1.74	87.7
	和歌山	18,952	1,080	480	18	17	5.70	44.4	0.095	1.67	94.4
	兵 庫	199,545	10,819	6,492	301	276	5.42	60.0	0.151	2.78	91.7
中国四国	鳥 取	34,848	2,023	1,217	53	37	5.81	60.2	0.152	2.62	69.8
	島 根	42,224	1,842	1,034	66	53	4.36	56.1	0.156	3.58	80.3
	岡 山	34,718	2,520	1,483	28	0	7.26	58.8	0.081	1.11	0.0
	広 島	27,723	1,793	1,113	51	51	6.47	62.1	0.184	2.84	100.0
	山 口	48,603	2,586	1,052	0	0	5.32	40.7	0.000	0.00	0.0
	香 川	26,522	2,125	1,686	40	37	8.01	79.3	0.151	1.88	92.5
	徳 島	21,787	1,636	1,131	19	6	7.51	69.1	0.087	1.16	31.6
	愛 媛	96,981	6,384	4,214	101	65	6.58	66.0	0.104	1.58	64.4
	高 知	58,403	1,906	1,320	85	50	3.26	69.3	0.146	4.46	58.8
九州	福 岡	391,330	22,391	10,103	355	280	5.72	45.1	0.091	1.59	78.9
	佐 賀	45,196	3,710	2,585	69	69	8.21	69.7	0.153	1.86	100.0
	長 崎	42,752	3,238	2,324	93	73	7.57	71.8	0.218	2.87	78.5
	熊 本	232,750	13,671	9,554	216	210	5.87	69.9	0.093	1.58	97.2
	大 分	126,899	8,477	5,172	138	84	6.68	61.0	0.109	1.63	60.9
	宮 崎	30,580	2,089	1,402	40	26	6.83	67.1	0.131	1.91	65.0
	鹿児島	98,882	7,795	5,840	152	108	7.88	74.9	0.154	1.95	71.1
	沖 縄	93,658	5,636	2,854	119	78	6.02	50.6	0.127	2.11	65.5